

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013206 - 0012

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年12月6日		(木)	11:30	承認	審査	作成		
	作業件名	平成28年度消防設備保守点検業務委託								
	発生場所	5/6号機建屋					2018/11/27	2018/11/27	2018/11/27	
	作業主管G	建築保全・総括グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/10/5	測定者			測定器名	β、γ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-140
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	CO2ボンベ(空)			① B 01 ② D ③ A	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
2					m ³					
3					m ³					
4					m ³					
5					m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	12	—	0078	2018/11/28
調整後保管日時		2018年12月6日		11:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年12月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	CO2ボンベ(空) ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/12/6 10:40	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013206 - 0013

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年12月7日		(金)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-構外建物他消防設備点検業務委託									
	発生場所	5/6号機建屋						2018/11/27	2018/11/27	2018/11/27	
	作業主管G	建築保全・総括グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/10/5	測定者			測定器名	β、γ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-140	
	No.	保管物名				※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	CO2ボンベ(空)				① B 01 ② D ③ A	5 m³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m³				
	3						m³				
	4						m³				
	5						m³				
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	12	—	0079
				2018/11/28
調整後保管日時		2018年12月7日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年12月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	CO2ボンベ(空) ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/12/7 10:00	5 m³			1
									m³			
									m³			
									m³			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013206 - 0013			
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月7日		(金)	13:00		承認	審査	作成				
	作業件名	1Fー構外建物他消防設備点検業務委託											
	発生場所	5/6号機建屋						2018/11/27	2018/11/27	2018/11/27			
	作業主管G	建築保全・総括グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/10/5	測定者			測定器名	β、γ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-140			
	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	CO2ボンベ(空)		B	01	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2							m ²					
	3							m ²					
4							m ²						
5							m ²						
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。													
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	CO2ボンベ(空) ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/12/7 12:10	5 m ²			1	
									m ²				
									m ²				
									m ²				
									m ²				
									m ²				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木										
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013402 - 0040																																																																																													
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月5日		(水)	11:30		承認	審査	作成																																																																																														
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)																																																																																																					
	発生場所	Fエリア						2018/11/27	2018/11/27	2018/11/27																																																																																													
	作業主管G	機械グループ				監理員			TEL																																																																																														
	元請会社					担当者			TEL																																																																																														
	線量測定年月日	2018/11/19		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-128																																																																																												
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																																												
		①	②	③																																																																																																			
	1	エアロフレックス			B	06	D	A	2 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無																																																																																											
	2	ポリビニール			A	02	D	B	3 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無																																																																																											
3	バルブ・配管・鉄クズ			B	01	D	A	2 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無																																																																																												
4	PE管継手			B	10	D	A	1 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無																																																																																												
5								m ²																																																																																															
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="13">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="12">2018年12月5日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="10">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="10">F1-ICWBL-42</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="10">F1-ICW-179</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="10"></td> </tr> </tbody> </table>													線量測定内容													測定日	2018年12月5日												測定No.	氏名	測定器	管理番号										1		ICWBL	F1-ICWBL-42										2		ICW	F1-ICW-179										3													4												
線量測定内容																																																																																																							
測定日	2018年12月5日																																																																																																						
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																				
1		ICWBL	F1-ICWBL-42																																																																																																				
2		ICW	F1-ICW-179																																																																																																				
3																																																																																																							
4																																																																																																							
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																							
	1	1	エアロフレックス ②		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアP1(屋外)	2018/12/5 11:50	2 m ²			1																																																																																							
	2	1	ポリビニール		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアJ	2018/12/5 11:30	2 m ²			2																																																																																							
	3	1	バルブ・配管・鉄クズ ②		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアP1(屋外)	2018/12/5 11:50	1 m ²			1																																																																																							
	4	1	PE管継手 ②		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアP1(屋外)	2018/12/5 11:50	1 m ²			1																																																																																							
													m ²																																																																																										
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																						
	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—																																																																																								
					06 —		07 —		08 —		09 —		10 —																																																																																										
B			不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																											
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																											
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																																											
C			難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—																																																																																									
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05		—																																																																																									
D			伐採木																																																																																																				
②			状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																												
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																							

瓦礫類・伐採木管理票

計上No.	6013402	-	0040
-------	---------	---	------

作業主 管 欄	保管希望日時		2018年12月7日				(金)		10:30		承認		審査		作成			
	作業件名		5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)															
	発生場所		F2タンクエリア										2018/11/27		2018/11/27		2018/11/27	
	作業主管G		機械グループ						監理員				TEL					
	元請会社								担当者				TEL					
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日		2018/11/22		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-34			
	No.	保管物名	※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率				
			①	②	③													
	1	難燃物(エフレックス)	C	04	D	B	3	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無					
	2	不燃物(ケーブル)	B	08	D	B	1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無					
3	不燃物(分電盤)	B	03	D	B	1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無						
4							m ²											
5							m ²											
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																		

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					2018/11/28
廃2018	—	12	—	0086	
調整後保管日時		2018年12月7日			10:30
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年12月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-127
2		ICWBL	F1-ICWBL-42
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物(エフレックス)(→H)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアJ	2018/12/7 10:15	3 m ³			1
	2	1	不燃物(ケーブル)②	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2018/12/7 10:15	1 m ³			2
	3	1	不燃物(分電盤)②	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2018/12/7 10:15	0.5 m ³			2
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—		
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013704 - 0027		
作 業 主 管 入 欄	保管希望日時		2018年12月7日			(金)	11:00			承認	審査	作成		
	作業件名		H5北・H6北エリアタンクリプレイス関連工事											
	発生場所		G1タンクエリア									2018/11/27	2018/11/27	
	作業主管G		貯留設備グループ			監理員			TEL					
	元請会社					担当者			TEL					
	線量測定年月日		2018/11/22		測定者		測定器名		ICW(BL)		管理番号	F1-ICWBL-128		
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率
	1		レシーバータンク			B 03 D B		4 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h	無	
	2		金属ガラ			B 01 D B		1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h	無	
	3							m ²						
4							m ²							
5							m ²							
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。														

線量測定内容											
測定日		2018年12月7日									
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-42								
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		レシーバータンク ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/12/7 10:35	3 m ²			1
2	1		金属ガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/12/7 10:35	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013203 - 0012	
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月7日			(金)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1～4号機サブドレン保守点検									
	発生場所	No.45・212・213サブドレン付近傍							2018/11/27	2018/11/27	
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/11/27	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-72	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	① ② ③										
	1	難燃性エフлекс	C	04	D	B	2.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m ²				
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					2018/11/28
廃2018	—	12	—	0091	
調整後保管日時		2018年12月7日			11:30
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2018年12月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-127	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
	1	1	難燃性エフлекс (→H)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアJ	2018/12/7 11:30	2.3 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013203 - 0012	
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年12月7日			(金)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1～4号機サブドレン保守点検									
	発生場所	No.45・212・213サブドレンピット近傍							2018/11/27	2018/11/27	2018/11/27
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/11/27	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-72	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	ケーブル類	B	08	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	機器類・制御盤類	B	03	D	B	0.6 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	金属ガラ	B	01	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4						m ²					
5						m ²					
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容											
測定日	2018年12月7日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-42								
2											
3											
4											

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	ケーブル類②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/12/7 11:15	2 m ²			1
2	1	1	機器類・制御盤類②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/12/7 11:15	0.6 m ²			1
3	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/12/7 11:15	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012321 - 0007

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年12月7日		(金)	12:30	承認	審査	作成			
	作業件名	フランジタンク除染作業									
	発生場所	大型機器点検建屋					2018/11/27	2018/11/27	2018/11/27		
	作業主管G	廃棄物計画グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/11/26	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-86		
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	5 mSv/h
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
5						m ²					
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	12	—	0093
				2018/11/28
調整後保管日時		2018年12月7日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年12月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	800 μ Sv/h	エリアW1	2018/12/7 11:40	3 m ²		ZK-01685	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ	上記保管物収納後の6m3コンテナ(ZK-01685)表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=15 μ Sv/h, $\beta + \gamma$ 線量率=15 μ Sv/h											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No.		6012321 - 0007										
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年12月7日			(金)		12:30		承認		審査		作成										
	作業件名		フランジタンク除染作業																					
	発生場所		大型機器点検建屋						2018/11/27		2018/11/27		2018/11/27											
	作業主管G		廃棄物計画グループ				監理員				TEL													
	元請会社						担当者				TEL													
	線量測定年月日		2018/11/26		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-86									
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率							
	1		紙・ウエス類				① ② ③		5 m ²		0.01 mSv/h		0.02 mSv/h		β有		10 mSv/h							
	2								m ²															
	3								m ²															
4								m ²																
5								m ²																
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																								
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		紙・ウエス類		5 μSv/h		5 μSv/h		3.5 mSv/h		エリアW1		2018/12/7 11:50		3 m ²				ZK-01685		1	
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																							
	上記保管物収納後の6m3コンテナ(ZK-01685)表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=15 μSv/h, β+γ線量率=15 μSv/h																							
※ カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—									
					06 —		07 —		08 —		09 —		10 —											
			B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類											
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他											
					11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —											
			C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —											
					01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —											
			D 伐採木																					
			②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」											
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 -- 0028	
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月7日			(金)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	G4南エリア							2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/11/26	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	1F-ICWBL108	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	金属ガラ			① B 01 ② D ③ A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	2					m ²					
	3					m ²					
4					m ²						
5					m ²						
メ モ	4tユニック車1台										

固体廃棄物管理G記入欄										受付
受 付 番 号										
廃2018	—	12	—	0095						2018/11/28
調整後保管日時		2018年12月7日			9:00					
【保管時の指示事項等】										

線量測定内容									
測定日	2018年12月7日								
測定No.	氏名	測定器	管理番号						
1		ICWBL	F1-ICWBL-42						
2									
3									
4									

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/12/7 8:55	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
				B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
						06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
						11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—				
D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—				
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012803 - 0004				
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年12月7日		(金)	11:00		承認		審査	作成				
	作業件名	【定期点検】1F 水中テレビカメラビデオ装置等点検保守委託												
	発生場所	共用プール3階					2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28					
	作業主管G	燃料管理グループ			監理員			TEL						
	元請会社				担当者			TEL						
	線量測定年月日	2018/11/27	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-226				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率					
		①	②	③										
	1	紙、ウェス	A	01	D	B	0.01	m ²	0.002	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	2	ポリ・ビニール	A	02	D	B	0.02	m ²	0.002	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	3	綿ロープ	A	04	D	B	0.01	m ²	0.002	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	4	難燃シート	C	02	D	B	0.1	m ²	0.002	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	5	難燃テープ	C	02	D	B	0.01	m ²	0.002	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
メ モ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	12	—	0097
				2018/11/28
調整後保管日時		2018年12月7日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年12月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙、ウェス	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/7 10:40	0.1 m ²			1
	2	1	ポリ・ビニール	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/7 10:40	0.3 m ²			1
	3	1	綿ロープ	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/7 10:40	0.1 m ²			1
	4	1	難燃シート	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/7 10:40	0.1 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012803 - 0020

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月6日		(木)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	3u キヤスク取扱構内移送業務委託									
	発生場所	燃料倉庫(GM-19 東)						2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28	
	作業主管G	燃料管理グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/11/26		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICW-407
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	塩化ビニール類	B	05	D	B	0.5 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	2	金属ガラ	B	01	D	B	0.5 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	3	不燃物その他	B	10	D	B	0.5 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	4	難燃シート	C	02	D	B	0.5 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	5						m ²				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	12	—	0098
				2018/11/29
調整後保管日時		2018年12月6日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年12月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2		ICW	F1-ICW-042
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	塩化ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/6 8:35	0.3 m ²			1
	2	1	金属ガラ ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/12/6 8:40	0.5 m ²			2
	3	1	不燃物その他 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/12/6 8:40	1 m ²			2
	4	1	難燃シート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/6 8:35	0.3 m ²			1
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0002		
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月5日		(水)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	発電所構内除草・除伐業務										
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 車両スクリーニング場南側(GT-23)						2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28		
	作業主管G	総務グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/11/26	測定者			測定器名	F1-ICW		管理番号	176		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	伐採木	D	01	D	A	10 m ³	5 μSv/h	12 μSv/h	無		
	2	伐採木	D	02	D	A	10 m ³	5 μSv/h	10 μSv/h	無		
	3						m ³					
4						m ³						
5						m ³						
12月5日で終了しない場合は6日も搬入します。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	12	—	0099
				2018/11/29
調整後保管日時		2018年12月5日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	伐採木				エリアG(幹・根)	2018/12/5 10:00	15 m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
D	伐 採 木	② 状 態		D:乾燥, W:湿気有	③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013210 - 0001		
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年12月7日				(金)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	#1ガレキ撤去工事												
	発生場所	1号機北西ヤード・中継ヤード						2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28				
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員			TEL					
	元請会社					担当者			TEL					
	線量測定年月日	2018/11/28		測定者			測定器名	電 離 箱		管理番号	F1-ICWBL-33			
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	不燃物:不燃物その他(防災シート)				B	10	W	B	0.3 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2	不燃物その他:バッテリー				B	10	D	B	0.1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	3	不燃物その他:ガラス類				B	10	D	B	0.1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
4									m ²					
5									m ²					
メ														
モ														

線量測定内容											
測定日	2018年12月7日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-42								
2											
3											
4											

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④							
1	1	1	不燃物:不燃物その他(防災シート) ②	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2018/12/7 9:15	0.3 m ²			1
2	1	1	不燃物その他:バッテリー ⑥	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h		エリアC	2018/12/7 9:15	0.1 m ²			1
3	1	1	不燃物その他:ガラス類 ②	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2018/12/7 9:15	0.1 m ²			1
											m ²			
											m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
①	B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		
②	C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		
②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015203 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年12月6日		(木)	12:00	承認	審査	作成		
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託3期								
	発生場所	35m盤重機ヤード				2018/12/3	2018/12/3	2018/12/3		
	作業主管G	工事基盤整備グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/11/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-033		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	不燃物その他	B	10	D	A	30 m ²	0.004 mSv/h	0.008 mSv/h	無	
2	機器類・制御盤類	B	03	D	A	1 m ²	0.004 mSv/h	0.008 mSv/h	無	
3	フランジタンク本体	B	11	D	A	10 m ²	0.004 mSv/h	0.007 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	12	—	0127
				2018/12/3
調整後保管日時		2018年12月6日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年12月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2018/12/6 11:10	30 m ²			1
	2	1	機器類・制御盤類 ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2018/12/6 11:10	1 m ²			1
	3	1	フランジタンク本体 ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2018/12/6 11:10	10 m ²			1
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履歴		
						A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票														計上No.		6013706 - 0018																																																																																																																														
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年12月7日				(金)		11:00		承認		審査		作成																																																																																																																															
	作業件名		1F-1~4号機 T/B油処理装置設置																																																																																																																																											
	発生場所		プロセス主建屋 西側ヤード						2018/12/3		2018/12/3		2018/12/3																																																																																																																																	
	作業主管G		地下水対策グループ				監理員				TEL																																																																																																																																			
	元請会社						担当者				TEL																																																																																																																																			
	線量測定年月日		2018/11/28		測定者				測定器名		電離箱		管理番号		F1-ICW-074																																																																																																																															
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																																																													
	1		木材、木製パレット				A 03 D A		3 m ³		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																															
	2								m ³																																																																																																																																					
	3								m ³																																																																																																																																					
4								m ³																																																																																																																																						
5								m ³																																																																																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2018年12月7日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="7">F1-ICW-179</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>																線量測定内容										測定日		2018年12月7日								測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICW	F1-ICW-179							2										3										4																																																																		
線量測定内容																																																																																																																																														
測定日		2018年12月7日																																																																																																																																												
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																											
1		ICW	F1-ICW-179																																																																																																																																											
2																																																																																																																																														
3																																																																																																																																														
4																																																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">保管 実績 記入 欄 メ モ</th> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">枝 番</th> <th rowspan="2">保管物名</th> <th colspan="2">測定場所 雰囲気線量率</th> <th colspan="2">表面線量率</th> <th colspan="2">$\beta + \gamma$ 線量率</th> <th rowspan="2">保管場所</th> <th rowspan="2">保管日時</th> <th rowspan="2">物 量</th> <th rowspan="2">再利用/ 減容可否</th> <th rowspan="2">コンテナNo.</th> <th rowspan="2">測定No.</th> </tr> <tr> <th>2</th> <th>μ Sv/h</th> <th>4</th> <th>μ Sv/h</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>木材、木製パレット</td> <td>2</td> <td>μ Sv/h</td> <td>4</td> <td>μ Sv/h</td> <td></td> <td></td> <td>エリアJ</td> <td>2018/12/7 11:00</td> <td>3 m³</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	2	μ Sv/h	4	μ Sv/h				1	1	木材、木製パレット	2	μ Sv/h	4	μ Sv/h			エリアJ	2018/12/7 11:00	3 m ³			1													m ³																m ³																m ³																m ³																												
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																																															
				2	μ Sv/h	4	μ Sv/h																																																																																																																																							
	1	1	木材、木製パレット	2	μ Sv/h	4	μ Sv/h			エリアJ	2018/12/7 11:00	3 m ³			1																																																																																																																															
												m ³																																																																																																																																		
												m ³																																																																																																																																		
												m ³																																																																																																																																		
												m ³																																																																																																																																		
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">※カテゴリー</th> <th rowspan="2">①</th> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th>06</th> <th>—</th> <th>07</th> <th>—</th> <th>08</th> <th>—</th> <th>09</th> <th>—</th> <th>10</th> <th>—</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">①</td> <td rowspan="4">B</td> <td rowspan="4">不燃物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②</td> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②</td> <td rowspan="2">D</td> <td rowspan="2">伐採木</td> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履 歴</td> <td colspan="4">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	①	B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		②	C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																																																		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																																																																	
①	B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																																			
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																																			
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																																			
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																																			
②	C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																																																			
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																			
②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																			
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																			
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																				
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																																																														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012802 - 0026		
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年12月7日		(金)	10:00		承認	審査	作成			
	作業件名	1F-5W タンク点検手入工事										
	発生場所	6号機 RW/B 地階						2018/12/4	2018/12/4	2018/12/4		
	作業主管 G	廃棄物設備グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/11/27	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-127		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	紙・ウエス類			A	01	D	B	0.09 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	ぬれキムタオル			A	01	W	B	0.03 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	プラスチック・ポリ・ビニール類			A	02	D	B	0.15 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	スコッチブライト			A	04	D	B	0.03 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
5	可燃物その他			A	04	D	B	0.03 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
メ モ	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
廃2018	—	12	—	0157	2018/12/4
調整後保管日時		2018年12月7日		10:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年12月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2		ICWBL	F1-ICWBL-127
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		紙・ウエス類	2 μSv/h	10 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/12/7 10:00	0.05 m ²			1
2	1		ぬれキムタオル	2 μSv/h	10 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/12/7 10:00	0.01 m ²			1
3	1		プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/7 10:00	0.1 m ²			1
4	1		スコッチブライト	2 μSv/h	6 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/12/7 10:00	0.05 m ²			1
5	1		可燃物その他	2 μSv/h	6 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/12/7 10:00	0.05 m ²			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	ゴム類	C	01	D	B	0.03	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無		
	7	難燃シート類	C	02	D	B	0.03	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無		
	8	ホース(塩ビ)	B	05	D	B	0.03	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無		
	9	テープ	C	04	D	B	0.03	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無		
	10	難燃物その他	C	04	D	B	0.03	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無		

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	12	—	0157

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0007

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月7日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F 共用プール南側ヤード整備工事								
	発生場所	1～4号機周辺 (GL-26 北)						2018/11/13	2018/11/12	
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/11/2	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-255	
	No.	保管物名				※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	木材類	A	03	D	B	3 m ³	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無	
2	難燃物その他(カナフレックス他)	C	04	D	B	2 m ³	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無	
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
巡回回収場所: GL-26北										

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	12	—	0001	2018/11/14
調整後保管日時		2018年12月7日		8:00	
【保管時の指示事項等】					
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。					

線量測定内容			
測定日	2018年12月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2		ICWBL	F1-ICWBL-127
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/7 8:20	2 m ³			1
	2	1	難燃物その他(カナフレックス他) (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/7 8:20	2 m ³			2
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年12月5日		(水)	8:00		承認	審査	作成						
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事													
	発生場所	H6タンクエリア						2018/11/19	2018/11/19	2018/11/19					
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL								
	元請会社					担当者	TEL								
線量測定年月日	2018/11/16	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14						
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率						
		①	②	③											
	1	ゴム類	C	01	D	B	2	m ²	20	μ Sv/h	30	μ Sv/h	無		
	2	難燃シート類	C	02	D	B	1	m ²	20	μ Sv/h	30	μ Sv/h	無		
入欄メモ	3	難燃物その他	C	04	D	B	2	m ²	20	μ Sv/h	30	μ Sv/h	無		
	4							m ²							
	5							m ²							
巡回回収場所:GP-27															

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0002
				2018/11/19
調整後保管日時		2018年12月5日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	難燃シート類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/5 8:50	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月5日		(水)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア						2018/11/19	2018/11/19	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/11/16		測定者			測定器名	ICW-BL		
							管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③						
	1	紙ウエス類			A 01 D B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類			A 02 D B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	3	可燃物その他			A 04 D B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	4					m ²				
	5					m ²				
	巡回回収場所: GP-27									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0003
				2018/11/19
調整後保管日時		2018年12月5日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/5 8:50	2.7 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/5 8:50	1.6 m ²			1
	2	2	プラスチック・ポリ・ビニール類(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/5 8:50	3 m ²			1
	3	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/5 8:50	1.3 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年12月7日		(金)	8:00		承認	審査	作成						
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事													
	発生場所	H6タンクエリア						2018/11/19	2018/11/19	2018/11/19					
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL						
	元請会社					担当者			TEL						
線量測定年月日	2018/11/16	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14						
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率						
		①	②	③											
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	2	m ²	20	μSv/h	30	μSv/h	無		
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1	m ²	20	μSv/h	30	μSv/h	無		
入欄メモ	3	可燃物その他	A	04	D	B	2	m ²	20	μSv/h	30	μSv/h	無		
	4														
	5														
巡回回収場所:GP-27															

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0005
				2018/11/19
調整後保管日時		2018年12月7日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	3	μSv/h					2	m ²			
1	1		紙・ウエス類	2	μSv/h	3	μSv/h			エリアJ	2018/12/7 8:20	2	m ²			1
2	1		プラスチック・ポリ・ビニール類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアJ	2018/12/7 8:20	1	m ²			1
3	1		可燃物その他	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアJ	2018/12/7 8:20	1.8	m ²			1
													m ²			
													m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No.	6013803	-	0010
-------	---------	---	------

作業主	保管希望日時	2018年12月7日				(金)	8:30				承認		審査		作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																
主	発生場所	H6タンクエリア										2018/11/19		2018/11/19		2018/11/19		
	作業主管G	貯留設備土木グループ					監理員					TEL						
管	元請会社						担当者					TEL						
	線量測定年月日	2018/11/16		測定者						測定器名		ICW-BL		管理番号		1F-ICWBL-14		
G	No.	保管物名				※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
						①	②	③										
記入欄	1	紙ウエス類				A	01	D	B	2	m ²	20	μ Sv/h	30	μ Sv/h	無		
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類				A	02	D	B	2	m ²	20	μ Sv/h	30	μ Sv/h	無		
	3	可燃物その他				A	04	D	B	1	m ³	20	μ Sv/h	30	μ Sv/h	無		
	4										m ²							
	5										m ²							
メモ	巡回回収場所:GP-27																	

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	12	—	0006	
調整後保管日時		2018年12月7日			8:30
【保管時の指示事項等】					
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。					

線量測定内容			
測定日	2018年12月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙ウエス類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアJ	2018/12/7 8:20	2.1	m ³			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアJ	2018/12/7 8:20	1	m ³			1
	3	1	可燃物その他	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアJ	2018/12/7 8:20	1.7	m ³			1
													m ³			
													m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																
メモ																

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月5日		(水)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4エリア (GN-25北)						2018/11/22	2018/11/22	2018/11/22
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/11/21	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	ビニール・プラスチック類	A	02	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
2	可燃物	A	04	D	B	3 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
3	紙・ダンボール	A	01	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
巡回回収場所:GN-25北 瓦礫に関する連絡は、 までお願いします。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0011
				2018/11/22
調整後保管日時		2018年12月5日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール・プラスチック類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/5 9:10	0.4 m ²			1
	2	1	可燃物	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/5 9:10	3.1 m ²			1
	3	1	紙・ダンボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/5 9:10	0.2 m ²			1
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥、W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0005	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月6日		(木)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4エリア (GN-25北)						2018/11/22	2018/11/22	2018/11/22	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/11/21	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	ビニール・プラスチック類	A	02	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2	可燃物	A	04	D	B	3 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
3	紙・ダンボール	A	01	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
4						m ²					
5						m ²					
巡回回収場所:GN-25北 瓦礫に関する連絡は、	までお願いします。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0012
				2018/11/22
調整後保管日時		2018年12月6日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容									
測定日	2018年12月6日								
測定No.	氏名	測定器	管理番号						
1		ICW	F1-ICW-179						
2									
3									
4									

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	2	μSv/h								
	2	1	可燃物	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアJ	2018/12/6 8:20	1.9 m ²			1
	3	1	紙・ダンボール	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアJ	2018/12/6 8:20	0.1 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012602 - 0008

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月5日		(水)	11:00		承認	審査	作成				
	作業件名	1F-1~3号機 非常用窒素ガス分離装置本体他点検手入工事											
	発生場所	高台窒素ガス分離装置エリア(GK19中央)						2018/11/22	2018/11/22	2018/11/21			
	作業主管G	原子炉冷却グループ				監理員	TEL						
	元請会社					担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/11/20	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-128			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率				
	① ② ③												
1	ウエス、段ボール、紙類	A	01	D	B	2	m ²	5	μSv/h	5	μSv/h	無	
2	プラスチック、ポリ、ビニール類	A	02	D	B	2	m ²	5	μSv/h	5	μSv/h	無	
3							m ²						
4							m ²						
5							m ²						
巡回回収場所:引き取り希望:GJ17北西													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0015
				2018/11/22
調整後保管日時		2018年12月5日		11:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ウエス、段ボール、紙類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/5 11:00	0.8 m ²			1
	2	1	プラスチック、ポリ、ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/5 11:00	1.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。								
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012602 - 0009

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年12月5日		(水)	11:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~3号機 窒素ガス分離装置C点検手入工事									
	発生場所	高台窒素ガス分離装置エリア(GK20北西)						2018/11/22	2018/11/22	2018/11/21	
	作業主管G	原子炉冷却グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/11/20		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-128
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	木材類	A	03	D	B	1 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	巡回回収場所:引き取り希望:GJ17北西										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0016
				2018/11/22
調整後保管日時		2018年12月5日		11:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/5 11:00	1 m ²			1
	2	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/5 11:00	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0031

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月5日		(水)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 外周堰排水弁設置工事									
	発生場所	増設アルプス南側 (GP-21)						2018/11/22	2018/11/22	2018/11/22	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/11/21	測定者			測定器名	F1-ICWBL-128		管理番号	F1-ICWBL-128	
G 記 入 欄 メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③							
	1	紙・ウェス類	A	01	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	木材類	A	03	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	可燃物その他	A	04	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
5						m ²					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: 構内グリッド図 GP-21 増設アルプス 南側											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0017
				2018/11/22
調整後保管日時		2018年12月5日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウェス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/5 10:45	0.5 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/5 10:45	0.8 m ²			1
	2	2	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/5 10:45	0.3 m ²			1
	3	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/5 10:45	0.1 m ²			1
4	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/5 10:45	0.2 m ²			1	
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年12月5日	(水)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-14号機 SFP循環冷却設備二次系不凍液廃棄処理委託								
	発生場所	5・6号機北西側 資材置場 不凍液固化処理ハウス			2018/11/26	2018/11/26	2018/11/26			
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/11/15	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-141			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	不凍液固化処理物	A	04	W	A	1.4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
メモ	巡回回収場所: GM-10									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0021
				2018/11/27
調整後保管日時		2018年12月5日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不凍液固化処理物	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/5 9:20	1.8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年12月6日		(木)	9:00		承認	審査	作成													
	作業件名	1F-1,4号機 SFP循環冷却設備二次系不凍液廃棄処理委託																				
	発生場所	5・6号機北西側		資材置場 不凍液固化処理ハウス		2018/11/26	2018/11/26	2018/11/26														
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ			監理員			TEL														
	元請会社				担当者			TEL														
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/11/15		測定者			測定器名	ICWBL														
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率											
		①	②	③																		
		1	不凍液固化処理物	A								04	W	A	1.4	m ²	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無	
		2													m ²							
3							m ²															
4							m ²															
5							m ²															
メ モ	巡回回収場所:GM-10																					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0022
				2018/11/27
調整後保管日時		2018年12月6日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不凍液固化処理物	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/6 9:20	1.8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6013112 - 0005																																		
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年12月5日				(水)		8:00				承認		審査		作成																																		
	作業件名		H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																																																
	発生場所		G1タンク盛土上(GK30の南)												2018/11/26		2018/11/26		2018/11/26																																
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員				TEL																																								
	元請会社						担当者				TEL																																								
	線量測定年月日		2018/11/26		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメーター		管理番号		F1-ICWBL-70																																				
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																		
	1		改良材空袋可燃物その他				A 04 D B		4 m ²		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		無																																				
	2		プラスチック・ポリエステル				A 02 D B		0.5 m ²		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		無																																				
	3		紙・ダンボール・ウエス				A 01 D B		0.5 m ²		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		無																																				
4								m ²																																											
5								m ²																																											
巡回回収場所: GK-30南																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年12月5日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="2">F1-ICW-179</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>																	線量測定内容					測定日	2018年12月5日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICW	F1-ICW-179		2					3					4				
線量測定内容																																																			
測定日	2018年12月5日																																																		
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																
1		ICW	F1-ICW-179																																																
2																																																			
3																																																			
4																																																			
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																							
	1	1	改良材空袋可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/5 8:10	5.1 m ²			1																																							
									m ²																																										
									m ²																																										
									m ²																																										
									m ²																																										
									m ²																																										
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																			
メ モ																																																			
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																						
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																						
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																						
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																						
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																						
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																						
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																						
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																						
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																						
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																											
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																			

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月7日		(金)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G1タンク盛土上(GK30の南)						2018/11/26	2018/11/26	2018/11/26	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/11/26	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	改良材空袋可燃物その他	A	04	D	B	4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリエステル	A	02	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
3	紙・ダンボール・ウエス	A	01	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
4						m ²					
5						m ²					
巡回回収場所: GK-30南											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0025
				2018/11/27
調整後保管日時		2018年12月7日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	改良材空袋可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/7 9:00	5.3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0002

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年11月29日		(木)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	汚染水タンク雨水対策(堰カバー)工事								
	発生場所	各タンクエリア						2018/11/27	2018/11/27	2018/11/27
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
G線量測定年月日	2018/11/16	測定者			測定器名	ICWBL($\beta + \gamma$)		管理番号	F1-ICWBL-110	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	難燃物(シート類)	C	02	D	B	0.2 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	2	難燃物(ゴム類)	C	01	D	B	0.2 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
メ	3	難燃物(その他)	C	04	D	B	0.01 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	4									
	5									
モ	巡回回収場所: ※マップ記号 T-24 A棟休憩所(事務所)の西側です。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0027
調整後保管日時				2018年12月6日 11:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物(シート類)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/6 10:10	0.2 m ²			1
	2	1	難燃物(ゴム類)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/6 10:10	0.05 m ²			1
									m ²			
									m ²			
メ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月29日		(木)	11:30		承認	審査	作成		
	作業件名	汚染水タンク雨水対策(堰カバー)工事									
	発生場所	各タンクエリア						2018/11/27	2018/11/27	2018/11/27	
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/11/16	測定者			測定器名	ICWBL($\beta + \gamma$)		管理番号	F1-ICWBL-110	
	No.	※カテゴリー				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	可燃物(紙・ウエス類)	A	01	D	B	0.5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2	可燃物(プラ・ポリ・ビニール類)	A	02	D	B	1 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
3	可燃物(その他)	A	04	D	B	2 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
4						m ²					
5						m ²					
巡回回収場所:※マップ記号 T-24 A棟休憩所(事務所)の西側です。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0028
				2018/11/28
調整後保管日時		2018年12月6日		11:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(紙・ウエス類)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/6 10:10	0.2 m ²			1
	2	1	可燃物(プラ・ポリ・ビニール類)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/6 10:10	1.2 m ²			1
	3	1	可燃物(その他)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/6 10:10	2.1 m ²			1
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業主管理	保管希望日時	2018年12月7日		(金)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	G4南エリア GJ32(東南)						2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
G記入欄	線量測定年月日	2018/11/26		測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	1F-ICWBL-108
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	① ② ③										
	1	紙・ウエス類	A	01	W	B	1.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニル類	A	02	W	B	1.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
3	木材	A	03	W	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
4	可燃物その他	A	04	W	B	1.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
5						m ²					
巡回回収場所:	GJ-32(東南)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0029
				2018/11/28
調整後保管日時		2018年12月7日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h									
1	1	紙・ウエス類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアJ	2018/12/7 10:00	0.4	m ²			1	
2	1	プラスチック・ポリ・ビニル類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアJ	2018/12/7 10:00	0.6	m ²			1	
4	1	可燃物その他	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアJ	2018/12/7 10:00	1.5	m ²			1	
												m ²				
												m ²				

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニル類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニル類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニル類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月7日	(金)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	G4南エリア GJ32(東南)			2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28			
	作業主管G	貯留設備土木グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/11/26	測定者		測定器名	βγ用電離箱	管理番号 1F-ICWBL-108			
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	エフレックス管	C	04	D	A	4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5					m ²				
	巡回回収場所:GJ-32(東南)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0030
				2018/11/28
調整後保管日時		2018年12月7日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-127
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	エフレックス管	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/7 10:00	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
	D	伐 採 木						
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。								
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012803 - 0020

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年12月3日		(月)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	3u キャスク取扱構内移送業務委託									
	発生場所	燃料倉庫(GM-19 東)					2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28		
	作業主管G	燃料管理グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/11/26	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICW-407		
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	1 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	2	プラスチック・ホリ・ビニール類	A	02	D	B	1 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	3	木材類	A	03	D	B	0.5 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
入	4					m ²					
	5					m ²					
メ	巡回回収場所:GM-19 東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0031
				2018/11/29
調整後保管日時		2018年12月6日		10:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/6 10:25	0.7 m ²			1
	2	1	プラスチック・ホリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/6 10:25	1.5 m ²			1
	3	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/6 10:25	0.3 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月7日	(金)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28			
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/11/28	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号 363			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	ビニール類	A	02	D	A	5 m ²	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	巡回回収場所:GM-19 北東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0032
				2018/11/29
調整後保管日時		2018年12月7日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/7 9:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年12月4日	(火)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28			
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
線量測定年月日	2018/11/28	測定者			測定器名	F1-ICW	管理番号	363		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ペットボトル	A	02	D	A	5 m³	4 μSv/h	4 μSv/h	無
	2						m³			
3						m³				
4						m³				
5						m³				
巡回回収場所	GM-19 北東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0033
				2018/11/29
調整後保管日時		2018年12月4日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年12月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ペットボトル	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/5 8:00	5 m³			1
									m³			
									m³			
									m³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年12月4日	(火)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28				
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/11/28	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	ペットボトル	A	02	D	A	2 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	2	ペットボトル	A	02	D	A	1 m ³	3 μSv/h	8 μSv/h	無	
	3	ペットボトル	A	02	D	A	1 m ³	3 μSv/h	13 μSv/h	無	
	4	プラスチック	A	02	D	A	1 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	5						m ³				
メ モ	巡回回収場所:GM-19 北東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0034
				2018/11/29
調整後保管日時		2018年12月4日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ペットボトル	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/5 8:00	2 m ³			1
	2	1	ペットボトル	2 μSv/h	7 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/12/5 8:00	1 m ³			1
	3	1	ペットボトル	2 μSv/h	9 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/12/5 8:00	1 m ³			1
	4	1	プラスチック	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/5 8:00	1 m ³			1
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月5日	(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28		
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/11/28	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号		
		363							
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③					
1	ダンボール	A	01	D	A	5 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
巡回回収場所: GM-19 北東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0035
				2018/11/29
調整後保管日時		2018年12月5日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ダンボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/5 9:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)									
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。									
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。									

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年12月5日	(水)	10:00	承認	審査	作成
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務					
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28
	作業主管G	総務グループ		監理員		TEL	
	元請会社			担当者		TEL	
G	線量測定年月日	2018/11/28	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号
							363
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の有無
							β+γ 線量率
メ モ	1	ダンボール	A	01	D	A	5 m ²
	2						m ²
	3						m ²
	4						m ²
	5						m ²
巡回回収場所:GM-19 北東							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0036
				2018/11/29
調整後保管日時		2018年12月5日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ダンボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/5 9:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月6日	(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28		
	作業主管 G	総務グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
G	線量測定年月日	2018/11/28	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号 363		
記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1 紙類	A	01	D	A	5 m ²	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無
	2					m ²			
	3					m ²			
	4					m ²			
5					m ²				
メ モ	巡回回収場所: GM-19 北東								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0037
				2018/11/29
調整後保管日時		2018年12月6日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/6 9:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年12月6日		(木)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28	
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G	線量測定年月日	2018/11/28		測定者			測定器名	F1-ICW		管理番号	363
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	① ② ③										
	1	紙類	A	01	D	A	3 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	2	紙類	A	01	D	A	1 m ²	4 μSv/h	10 μSv/h	無	
3	紙類	A	01	D	A	1 m ²	4 μSv/h	20 μSv/h	無		
4						m ²					
5						m ²					
メモ	巡回回収場所:GM-19 北東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0038
				2018/11/29
調整後保管日時		2018年12月6日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/6 9:40	2 m ²			1
	2	1	紙類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/6 9:40	1 m ²			1
	3	1	紙類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/6 9:40	1 m ²			1
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月7日	(金)	9:30	承認	審査	作成				
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28				
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/11/28	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	ビニール類	A	02	D	A	5 m ³	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				
	巡回回収場所:GM-19 北東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0039
				2018/11/29
調整後保管日時		2018年12月7日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/7 9:40	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013210 - 0001																																					
作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年12月5日				(水)	9:30				承認	審査	作成																																							
	作業件名	#1ガレキ撤去工事																																																		
	発生場所	回収場所：鉄塔ヤード(GP-22北)										2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28																																						
	作業主管G	1号機建築グループ					監理員				TEL																																									
	元請会社						担当者				TEL																																									
	線量測定年月日	2018/11/28		測定者				測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICWBL-33																																								
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																				
	1	可燃物:紙・ウェス類				A	01	W	B	0.2	m ²	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	無																																				
	2	可燃物:プラスチック・ポリ・ビニール類				A	02	W	B	2.3	m ²	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	無																																				
	3	可燃物:木材類				A	03	W	B	0.5	m ²	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	無																																				
4	可燃物:可燃物その他				A	04	W	B	0.5	m ²	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	無																																					
5	可燃物その他:雑草(枝・葉)				A	04	D	A	0.5	m ²	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	無																																					
メモ	1) 可燃物収納ビニール袋は結露してます。 2) 雑草(枝・葉)は、 ¹ 袋に収納してます。 3) 巡回回収場所:鉄塔ヤード(GP-22北) 4) 前回巡回日:2018,11,28																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年12月5日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="2">F1-ICW-179</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>																		線量測定内容					測定日	2018年12月5日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICW	F1-ICW-179		2					3					4				
線量測定内容																																																				
測定日	2018年12月5日																																																			
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																	
1		ICW	F1-ICW-179																																																	
2																																																				
3																																																				
4																																																				
保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																								
	1	1	可燃物:紙・ウェス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/5 9:50	0.5 m ²			1																																								
	2	1	可燃物:プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/5 9:50	0.7 m ²			1																																								
	3	1	可燃物:木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/5 9:50	0.3 m ²			1																																								
	4	1	可燃物:可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/5 9:50	0.2 m ²			1																																								
	5	1	可燃物その他:雑草(枝・葉)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/5 9:50	0.5 m ²			1																																								
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																			
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																							
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																							
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																							
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																							
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																							
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																							
				01	伐採木	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																							
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																							
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																							
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																												
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																				

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月7日		(金)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務								
	発生場所	化学分析棟(GT-27南西)						2018/11/28	2018/11/28	2018/11/28
	作業主管G	分析評価グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/11/27		測定者	測定器名		β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-6
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	① ② ③									
	1	プラスチック・ポリ・ビニル類(ポリ瓶)			3 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2	プラスチック・ポリ・ビニル類(ビニール)			1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
3	紙・ウエス類			1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無			
4				m ³						
5				m ³						
【回収】巡回回収場所:GT-27南西										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0041
				2018/11/29
調整後保管日時		2018年12月7日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニル類(ポリ瓶)(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/7 10:15	3 m ³			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニル類(ビニール)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/7 10:15	1 m ³			1
	3	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/7 10:15	0.9 m ³			1
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月5日		(水)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア						2018/11/29	2018/11/29	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/11/26	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	木材類	A	03	D	B	5 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	巡回回収場所:GO-27									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0042
				2018/11/29
調整後保管日時		2018年12月6日		9:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2018/12/6 9:25	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年12月5日	(水)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア			2018/11/29	2018/11/29	2018/11/29			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/11/26	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号 1F-ICWBL-14			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	木材類	A	03	D	B	5 m ³	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
巡回回収場所: GR-29										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	12	—	0043
				2018/11/29
調整後保管日時		2018年12月6日		10:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年12月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2018/12/6 10:00	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。